

千葉まさひろ



今年も明るく元気に
前向きにがんばります。

千葉まさひろ とちぎ 市議会だより

発行責任者

大平町富田 898-4

日立AP労組栃木支部内

電話 0282-43-3039

千葉 正弘

編集者 神原 康博

千葉まさひろにご支援を



日立AP労組栃木支部
執行委員長
小関隆弘

本年もよろしくお願ひ致します。千葉まさひろ市議は、勤労者・生活者の代表として、私たちの声を栃木市や議会に届け続けています。活動範囲は岩舟地区まで広がり、定数も4人削減になりました。きびしい情勢ですが、引き続きのご支援をお願い致します。



日立JC労組
副執行委員長
(栃木)佐藤克典

千葉市議は、議会改革も積極的に取組みを進めてきています。タブレットの導入により、議会の殆どどの会議はペーパーレス化になっているとのこと。紙の節約は、年間でA4に換算して約30万枚と聞いています。議会改革など更なる活躍に期待しています。



日立レテクノ/労組
執行委員長
小林秀和

千葉市議は、一般質問を毎回実施しており、その効果が出てきています。

記憶では、選挙の当日の投票時間を2時間繰り上げてはどうかという提言に対し、執行部からは市議選の後の選挙から実施したいとの答弁。今後も一般質問等に期待しています。



日親会
会長 高瀬雄吉

千葉市議は、広域になりました栃木市を走り回りながら、各地域の様々なご要望に対応しています。今後も、大きくなった栃木市のため期待しています。

皆様のご支援をお願い致します。

電機連合栃木地協の組織内議員である、千葉まさひろ栃木市議会議員は、私たちのために活動して頂いています。

地域の政策実現のため、私たちにとってもなくてはならない議員です。電機連合栃木地協の組合員、OBの皆様方の最後まで力強いご支援をお願い致します。



電機連合栃木地協
議長 中原康則

2日間で **448,371円**

カンパ金に感謝

昨年末に、門頭で実施いたしました、労働組合恒例の年末助け合いカンパ。2日間の合計金額が、448,371円となりました。今後、栃木市や民間の福祉施設等に寄付を計画中です。



栃木市議会議員
千葉まさひろ

一つの選挙区では初めての市議選

後援会入会活動にご協力を

ごあいさつ

平成30年の新年にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。皆様方にとりまして新しい年が穏やかな年でありますことを心から願っております。

昨年10月に行われました衆議院議員選挙におきまして、栃木4区藤岡隆雄候補は当選を果たすことができませんでした。捲土重来を期して、再度チャレンジすると伺っています。彼の頑張り期待您的と同時に私も協力していきたいと思えます。

さて現在、4月の改選に向けまして、千葉まさひろ後援会への入会活動を展開しているところです。既にご入会頂いた

皆様方には心から感謝を申し上げます。この活動を通じて更なる会員拡大へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

4月には合併後、初めて栃木市として一つの選挙区での選挙となります。加えて議員定数も4人削減となります。

勤労者、生活者の代表として皆様方の声を市政に反映できるように引き続き努力して参ります。

力強いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

栃木市議会議員

千葉まさひろ

12月議会の報告

喫煙マナーに関する条例を制定 路上喫煙禁止区域の指定なども

12月議会において「栃木市路上喫煙に関するマナー推進条例」が、制定されました。

この条例は、路上喫煙マナーアップ推進区域及び路上喫煙禁止区域を指定することにより、市民の身体及び財産の安全を確保し、快適な生活環境を実現することを目的としています。

今年4月1日からこの条例が施行されます。栃木駅の北口・南口および嘉右衛門町の伝統的建造物群保存地区が、路上喫煙禁止区域となります。

総合計画後期基本計画を議決

平成22年3月に1市3町で合併し、その後平成23年10月に旧西方町と、平成26年4月に旧岩舟町が加わり現在の新しい栃木市となり、新たなまちづくりが進められてきました。

平成30年度から34年度までの5年間で、市民や行政が共有して両者の相互理解が深まり、共働のまちづくりに向けた意欲の向上や協力体制

の構築が図られるとされています。◆後期計画期間

合併後に示した「新市まちづくり計画」を踏襲し、合併によるスケールメリットを生かしたまちづくりを基本に、社会経済状況や市民ニーズの変化に対応した、将来ビジョンとする総合計画と

栃木市千塚町産業団地の1区画が売却となりました。今回の売却により企業数は8社となりました。団地全体の広さに対し、約60%が売却済みとなり残り14区画です。

千塚町産業団地1区画を売却 約60%が売却済み

区分	内容
面積	6,472.94m ²
売却価格	87,384,690円
売却相手	東京都中央区日本橋小伝馬町2番地5-9F トレーラーハウス デベロップメント(株) 代表取締役:大原邦彦

一般質問の報告

千葉まさひろは、12月議会でも一般質問を行いました。質問の一部を報告させていただきます。

質問	質問内容	答弁
①	市内の駅前周辺の駐輪場の整備状況および、今後の駐輪場設置予定や改善等の考えを伺う。	東武線とJRあわせて12の駅がある。うち、市が駐輪場を設置しているのは、大平下と新大平下の2駅。栃木、新栃木、静和、藤岡、東武金崎及びJR岩舟の6駅は、民間の自転車預り所が営業し利用されている。市や民間の預り所もない駅は、野州大塚、野州平川、家中、合戦場の4駅。その駅の、鉄道事業者には駐輪場を設置するよう働きかけ、ダメな場合は市が設置を検討したい。新大平下駅西口は、駅前広場の整備に併せ、新たな駐輪場を設置する予定である。
②	新規就農者受入及び育成体制の整備・充実を、一刻も早く実施してほしい。	新規就農者に対する「ワンストップ窓口」を設置し、新規就農者のサポート体制を確立している。更に農地バンクや農業用施設バンクの制度を創設し、積極的な利用を、新規就農者や新規就農者希望者等に広く周知している。市としては、早期に農業公社等、関係機関との連携強化を考えている。このことから、県・市・JA・農業委員会・農業公社の役割を明確にするため、「連絡調整会議」を立ち上げ、継続的な話し合いを進めたい。また、新規就農者限定の情報交換の場としてのネットワーク会議を計画している。その中で、農業のことのみならず、生活全般に関する幅広い意見交換ができることをめざしたい。

指定管理者を指定

	指定管理をする 公の施設の名称	指定管理をする 団体名	指定期間
1	とちぎ蔵の街観光館	一般社団法人 栃木市観光協会 代表者:副会長 大木 和	H30年4月1日~ H33年3月31日
2	倭町駐車場	一般社団法人 栃木市観光協会 代表者:副会長 大木 和	H30年4月1日~ H33年3月31日
3	大平まちづくり 交流センター	(株)大高商事 代表者:代表取締役 高橋 和夫	H30年4月1日~ H35年3月31日
4	岩舟農村環境 改善センター	観光農園いわふね 代表者:代表取締役 荒井 孝一	H30年4月1日~ H33年3月31日
5	いわふねフルーツ パークセンター	観光農園いわふね 代表者:代表取締役 荒井 孝一	H30年4月1日~ H33年3月31日